

広
報

hachimantai はちまんたい



掛け声合わせ ペったんこ

(1月8日、市内4学童保育クラブの正月行事体験)

主な内容

国体冬季大会スキー競技会に出場する市内出身選手を応援しよう! 2~3分
起業志民プロジェクト ここからはじまる、志ある者たちの挑戦 4~7分

2

Feb. 2016

No.237

開幕目前 選手を応援しよう!

2月20日(土)から23日(火)まで希望郷いわて国体冬季大会スキー競技会が本市で開催されます。本市を会場にしての開催は、平成17年に旧安代町で開催された「石手りんどう国体」以来11年ぶりとなります。

今号では、冬季大会に出場する市内出身選手を紹介します(敬称略)。選手たちは練習を積み重ね、予選を勝ち抜

いてきました。ぜひ競技会場に足を運んで、エールを送っていただくようお願いいたします。

また、県内外の選手も応援し、出場選手全員が「八幡平市での国体に出場できて良かった」と思ってもらえたら最高ですね!

詳しくは、今号同時配布の「競技観戦ガイド」をご覧ください。



S J・NC 成年男子B
XC 成年男子リレー
ながい けんじ
永井 健弘
(盛岡市役所)

▶地元での開催なので、特別な大会だと感じています。自分のベストな状態に調整して、優勝目指して頑張ります!



NC 成年男子A
ひろなか ゆうすけ
畑中 優祐
(第9特科連隊)

▶地元での国体なので、気合入っています。普段通りの力を全力で最大発揮します。



S J・NC 少年男子
もり りんたろう
森 鷲太
(盛岡中央高校)

▶スペシャルジャンプとコンバインドの両競技で、10位以内を目指したいと思っています。



GS 成年女子A
やまざき ののか
山崎 野乃花
(東海大学)

▶大学4年生なので、今シーズンでスキーは引退となりますが、今年こそ岩手県に貢献できるように、そして、皆さんや両親に感謝の気持ちを込めて、一生懸命滑ります。



S J 成年男子B
せき たかひろ
関 崇将
(安代土地改良区)

▶チーム一丸となって、岩手を盛り上げられるように頑張ります!皆さんの応援をよろしく願います。



S J 成年男子A
こばやし じゅんじ
小林 潤志郎
(雪印メグミルク)

▶頑張ります! ぜひ会場に足を運んでもらい、多くの皆さんにスポーツの楽しさを知ってもらいたいです。



S J・NC 少年男子
くどう そうや
工藤 颯悠
(盛岡第三高校)

▶自分のベストを出せるように、コンディションを整えて大会に望みたいです。



GS 成年女子A
ひやま りゅみ
富山 睦美
(専修大学)

▶地元国体という貴重な場で、自分の力を発揮し、結果に結びつけたいと思います。感謝の気持ちを忘れず、入賞、ポイント獲得を目標に頑張ります。



GS 成年男子A
こばやし しょうじ
小船 勝巳
(荒沢運送)

▶国体出場10年目の節目に、これまでの経験を地元岩手国体で生かしたいです。目標は8位以内入賞。応援よろしく願います。



NC 成年男子B
ひやま りょうた
富山 長太
(八幡平市産業振興株)

▶地元国体での入賞目指して頑張ります。勤め先の八幡平市産業振興株としても、国体をバックアップしていきます!



NC 成年男子B
XC 成年男子リレー
ながい よういち
永井 陽一
(安代中学校(教))

▶地元のサポートに感謝して、本番では全力で飛んで、走りたいです!



S J・NC 成年男子A
やまだ けいいち
米田 啓拳
(盛岡大学)

▶応援してくれる皆さんの期待に応えられるように、入賞目指して頑張ります。



GS 少年男子
たかはし たみあき
高橋 雅人
(盛岡農業高校)

▶地元の国体なので、上位を目指して精一杯頑張りたいと思います。応援よろしくお願いします。



GS 成年男子C
すずき ようすけ
鈴木 陽介
(安比高原S C)

▶小さい頃からなじみのある安比高原スキー場での開催。楽しみつつ、悔いの残らないレースをしたいです! 応援よろしく願います。

希望郷いわて国体冬季大会スキー競技会 競技に挑む市内出身



X C 少年女子
やまもと ちさき
山本 千紗
(松尾中学校)

▶国体に出場でき、とてもうれしいです。お世話になった方々に感謝の気持ちを持ち、全力で最高の競技ができるように頑張ります。



X C 成年女子B
ささき まいこ
佐々木 麻伊子
(安代スキー協会)

▶5年ぶりの国体出場になります。地元貢献できるように頑張りますので、応援よろしくお祈りします。



X C 少年女子・女子リレ
たきさわ ひなた
滝沢 日菜
(安代中学校)

▶今回初めて国体に出場します。少年女子の部は、ほとんど高校生なので、先輩たちに付いていくように頑張りたいです。



X C 成年男子B
やばた かずき
八幡 和樹
(山金組)

▶国体初出場なので、チームのために頑張ります。期間中は、会社に迷惑を掛けませんが、サポートに感謝し、地元のためにベストを尽くします。



S J 成年男子B
しんどう や
神 裕也
(第9特科連隊)

▶地元や運営に携わっている人たちのサポートがあってこそ出場できると思いますので、恩返しをしたいと思います。

八幡平市 競技MAP

田山クロスカントリーコース

- 3 コンバインド クロスカントリー
- 4 クロスカントリー

安代総合支所安代地区体育館
種目別表彰式会場
(スペシャルジャンプ・コンバインド・クロスカントリー)

田山スキー場 矢神飛躍台

- 2 スペシャルジャンプ
- 3 コンバインド ジャンプ

総合案内所
案内所 (ローソン安代インター店敷地内)

安比高原スキー場

- 1 ジャイアントスラローム
- 種目別表彰式会場
(ジャイアントスラローム)

八幡平市総合運動公園体育館
スキー競技会開始式・表彰式会場



X C 成年女子A・女子リレ
つちや まさみ
土屋 正恵
(日本大学)

▶今年から成年女子としての出場です。不安はありますが入賞して、地元の声援に応えたいです。この機会にスキー人口が増えたらうれしいです。



X C 成年男子A
たかはし りょう
高橋 涼
(第9特科連隊)

▶初めての岩手県選手団としての出場です。地元の人たちに、自分の成長した姿を見てもらいたいです。



X C 少年女子・女子リレ
やまもと 希
山本 希歩
(盛岡南高校)

▶少年女子として最後の国体なので、1点でも多くポイントを稼ぎたいです。地元での国体なので、お世話になった人たちへの恩返しをしたいと思います。



X C 成年男子B
あんぼ たくみ
安保 拓実
(第9特科連隊)

▶高校生以来の国体出場です。持てる力を出し切りたいです。応援よろしくお祈りします。

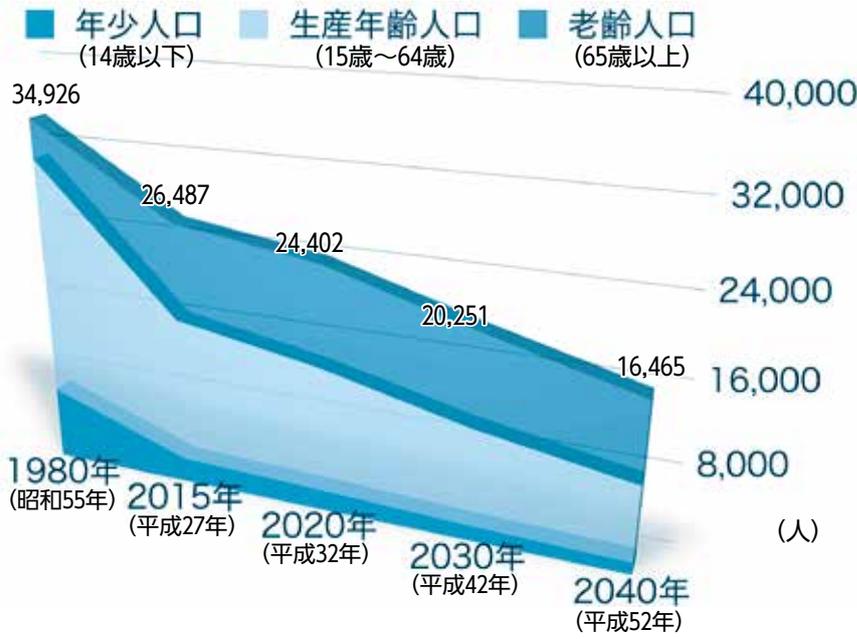
◆ 起業志民プロジェクト

ここからはじまる、志ある者たちの挑戦

人口が減少して大変だ！ という話をよく聞きますが、何が原因なのでしょう。生計を立てる手段、すなわち仕事があれば、人は暮らしていくことができます。なぜ市の人口が減少し、少子化・高齢化が進むのか。仕事を中心に据えて、その原因を解き明かし、地域を活性化しようと昨年4月からスタートした市の新しい取り組み、起業志民プロジェクトについて紹介します。

ここからはじまる、志ある者たちの挑戦

●市の人口構成の推移と将来予測



着実に進む少子化 減り続ける若年層

市の人口は、昭和35年の5万3805人をピークに年々減少し続けており、国立社会保障・人口問題研究所による将来人口推計では、24年後の平成52年に1万6465人まで落ち込むとされています。最盛期の実に3分の1以下となる予測です。

この原因の多くを占めているのは、何と言っても少子化です。そして少子化を招いている最大の原因は、市内で出生した人のうち、大学卒業の22歳ごろまでに約3分の1以上が市外に転出していることが最大の要因です。

高校卒業時点で卒業者の1割、その後の大学卒業時点でさらに2割以上が転出します。これはいずれも就職に起因するものと考えられます。若い人がいなくなるということ

とは、必然的に出生数の減少に直結します。人口減少を食い止めるには、この若年層の流出対策が中核となります。

求職者のニーズと雇用のミスマッチ

それでは、なぜ若者は市外に流出するのでしょうか。最大の理由は、流出者と市内の雇用情勢とのミスマッチにあると考えられます。

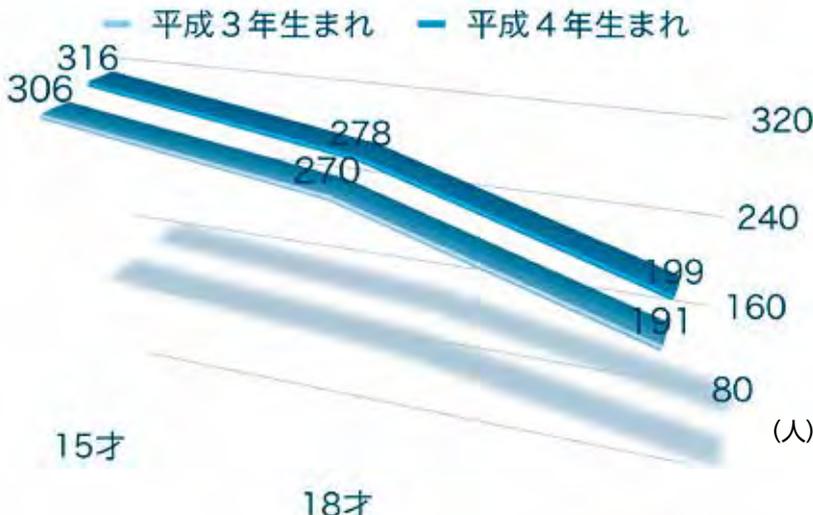
市内における雇用者が多いのは、小売・製造・建設の3業種です。一方、岩手大学の卒業後の進路を見ると、民間では小売、次いで情報通信が人気を集めています。小売業

起業志民Project
Free ways of working!

出生者の約3分の1が 市外へ転出するという事実



●年齢ごとの人口推移状況



希望の職がない？ ならつくれば良い

情報通信業は、近年最も成長している産業の一つです。しかしながら、必要な技術者の数が20年前からほとんど増えておらず、需要に供給が追いついていません。このため、首都圏内での求人ばかりになってしまふ、という状況が続き、情報通信業に就きたい若者が市から流出する一因となっています。

一方で、ネット環境と技術力のある人材さえいれば場所を選ばずに仕事ができるのが、情報通信業の特徴です。全ての交換局で超高速インターネットサービスが提供されている本市は、非常に有利な状況下にあります。

会社組織というところ、東京でばかり生まれているような印象を受けるかもしれませんが、地方発祥で成功した企業の実例はたくさんあります。本気で「事を成そう」という志を持つ人材を集め、育て、雇用を生み出そうというのが、この起業志民プロジェクトの

目的です。

志ある者の集う場となることで、起案件数を増やし、雇用、引いては定住者を増やしていきます。

その志を共有する仲間たちよ、集え

このプロジェクトは、起業を志す仲間を集めることが最も重要です。

11月28・29の両日、東京都の渋谷ヒカリエで開催された地方創生まちづくりEXPO「まちてん2015」に出展。マスコミや政府関係者などに広く周知したほか、プロジェクトの公式サイトやSNSでも、日々情報を発信し続けています。



結の広場でプロジェクトの活動告知



3千人以上が来場した「まちてん2015」



「まちてん2015」でプロジェクトをPR

起業志民Project
Free ways of working!

志ある仲間たちへ、
情報を届けるための活動を

ここからはじまる、志ある者たちの挑戦

起業志民プロジェクトを周知するパンフレットとステッカー



公式サイトで日々情報を発信



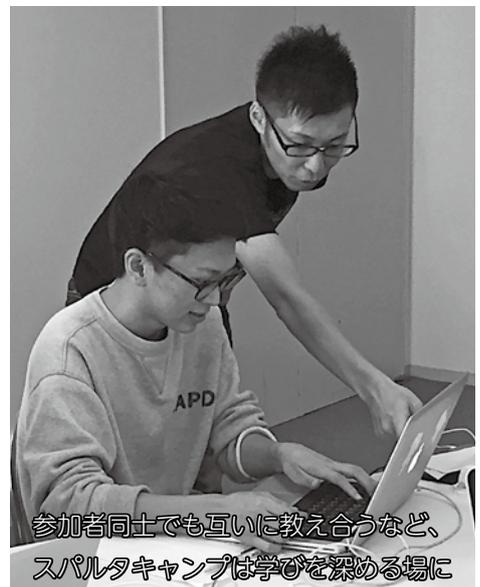
真剣な表情で課題に取り組むスパルタキャンプ参加者の皆さん



市に進出するノーウォール社の柏木社長(右)と田村市長

起業には、武器が必要で
す。特に情報通信業におい
ては、プログラミングの技術
が何より重要です。起業志民
プロジェクトは、その技術を
本気で学びたい人に無償で学
習してもらいます。それが、
スパルタキャンプです。
週末や休日を利用して、集
中の技術を学び、未経験者
であっても4週間で一人前の
技術を身に付けさせるという
取り組みで、ブラウザ上で動
作するネットサービスを自作
するものや、スマートフォン
のアプリを作成するスパルタ
キャンプを開催しました。

起業家を育成する スパルタキャンプ



参加者同士でも互いに教え合うなど、
スパルタキャンプは学びを深める場に

県内のほか、遠くは首都圏
などから延べ22人が参加。う
ち3人が技術者として転職な
どに至っています。

今月27日から3月27日に
かけては、連続して3シリ
ーズのスパルタキャンプを行いま
す。インターネットの中核技
術で最も需要の高いとされる
言語のHTML、PHPに
加えて、ゲーム開発の分野で
注目されているUnityが
テーマです。申し込みなど詳
しくは、起業志民プロジェクト
の公式サイトをご覧ください。

育成だけじゃない 地方進出の支援も

起業志民プロジェクトは、
企業の地方進出も支援してい
ます。この取り組みにより、
東京都で業務システムの開
発・運用などを行っている株
式会社ノーウォールが、市内
に子会社を設立することが決
まりました。

起業志民プロジェクトは来
年度に向けて、さらに活動を
加速させる計画です。

詳しくは、市役所地域振興
課(☎・内線1257)まで。

平成28年1月から

個人番号カードを交付してまいります

1月から、希望者の交付申請に基づき、「個人番号カード」の交付を開始しました。個人番号カードは、27年10月から全世界帯に届けられているマイナンバーの「通知カード」(紙製)と同封されている申請書で申請することができません。

個人番号カードとは

「個人番号カード」とは、本人の顔写真付きで、ICチップを内蔵したプラスチック製のカードです。先に届いている「通知カード」は、マイナンバーの確認のために利用され

ますが、「個人番号カード」は、顔写真が付いているので、マイナンバーの確認と本人確認が1枚で済むようになります。

また、29年1月から開始が予定されているマイナポータル(※)へのログインをはじめ、各種行政手続きのオンライン申請に利用できます。交付手数料は、初回交付が無料で、紛失などによる再交付は有料となっています。

「個人番号カード」には、有効期限が定められており、発行日の年齢によって、次のように有効期限が異なります。

▼発行日で20歳以上の人 発行日からその後10回目の誕生日まで
▼発行日で20歳未満の人 発行日からその後5回目の誕生日まで

なお、電子申請などに必要な「署名用電子証明書」「利用者証明用電子証明書」の有効期限は、発行日から5回目の誕生日までとなっていますので、ご注意ください。

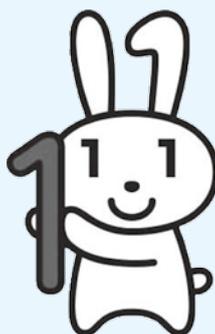
個人番号カード(見本)



表面



裏面



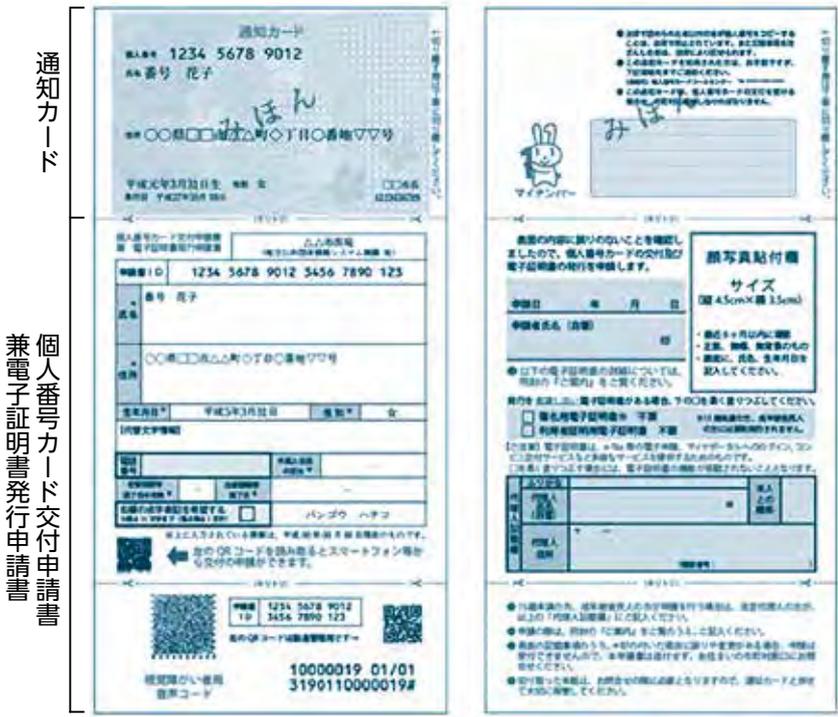
マイナちゃん

※マイナポータル

マイナポータルとは、行政機関がマイナンバー(個人番号)の情報をいつ、どこでやりとりしたのか確認できるほか、行政機関が保有する自分に関する情報や行政機関からのお知らせなどを自宅のパソコンなどから確認できるものとして整備中のシステムです。

マイナポータルでは、なりすましによって特定個人情報が増取されないよう「個人番号カード」のICチップによって個人認証をする予定になっています。

図1 個人番号カード受付申請書兼電子証明書発行申請書



カード交付までの流れ

「個人番号カード」交付までの流れは次のとおりです。

- ①「通知カード」の下部にある「個人番号カード受付申請書兼電子証明書発行申請書」(図1)に必要事項を記入。顔写真を貼り付けて、地方公共団体情報システム機構に郵送(返送)してください。
- ②後日、交付場所などをお知らせす

る交付通知書(図2)が、申請者の自宅に届きます。

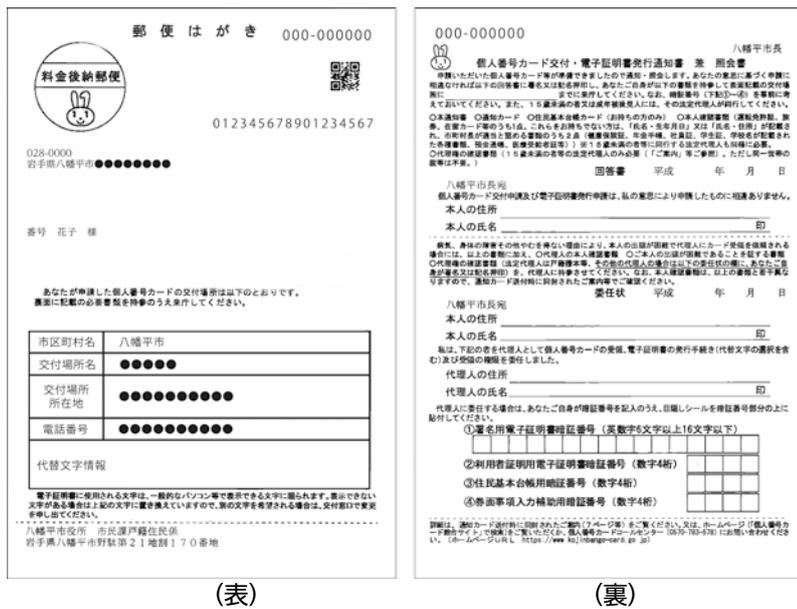
- ③交付通知書に記載された期限までに、次の書類などを留意し、交付場所に本人が受け取りに来てください。

- 必要書類
- 交付通知書(あらかじめ「回答書」欄へ記入・押印をしてください)
- 通知カード
- 住民基本台帳カード(持っている)

通知カード

個人番号カード交付申請書兼電子証明書発行申請書

図2 交付通知書



(表)

(裏)

人のみ)

- 本人確認書類(次に示す書類Aから1点、またはAを持っていない人はBから2点準備してください)
- A 住民基本台帳カード(顔写真付きに限る)、運転免許証、運転経歴証明書(交付年月日が平成24年4月1日以降のもの)、旅券、身体障害者手帳(写真付きに限る)、精神障害者保健福祉手帳(写真付きに限る)、療育手帳(写真付きに限る)

- B 健康保険証、年金手帳、社員証、学生証、学校名が記載された各種書類、預金通帳、医療受給者証など
- 受付時間 月曜から金曜までの午前9時から午後4時半まで
- 交付場所 交付通知書に記載された場所(市役所市民課、西根総合支所地域振興課、安代総合支所地域振興課のいずれか)
- ※毎週水曜日に市役所本庁舎で実施している窓口延長時間中の交付はできませんので、ご了承ください。(10ページに続きます)

本人によるカードの受け取りが難しい場合

本人が、病気や身体の障がい、その他やむを得ない事情により交付場所に来ることが難しい場合に限り、代理人にカードの受け取りを委任できます。

その場合、必要書類に加えて、代理人の本人確認書類と代理権者の確認書類(委任状など)、本人が交付場所に来ることが困難であることを証明する書類(診断書、本人の障害者手帳、施設など)に入所していることが分かる書類などが必要となります。

(9ページの続き)

④個人番号カードを交付する際は、本人が暗証番号を登録の上、交付します。暗証番号は▽署名用電子証明書▽利用者証明用電子証明書▽住民基本台帳▽券面事項入力補助用―の4つに設定が必要です。暗証番号は次のとおり設定できません。

▼署名用電子証明書⇨大文字の英字AからZまで、数字は0から9までが利用でき、いずれもひとつ以上を使用した6文字以上16文字以下

▼利用者証明用電子証明書・住民基本台帳・券面事項入力補助用⇨数字4桁(同じ暗証番号を設定することができます)

※暗証番号は、事前に検討していただくようお願いいたします。

カードの交付について

個人番号カード交付の開始当初は、多くの申請が見込まれ、窓口の混雑が予想されます。手続きには一定の時間を要し、交付に必要な端末の台数も限られていますので、長時間お待ちいただく場合があります。あらかじめご了承ください。時間之余裕を持って来庁いただくようお願いいたします。

また、地方公共団体情報システム機構で作成された「個人番号カード」

個人番号カード交付限定 休日臨時開庁を行います

市は、個人番号カード交付手続きに限定した休日臨時開庁を行います。平日に来庁することが難しい人は、ぜひご利用ください。

■日時 2月28日(日)午前9時から午後4時まで

■場所 市役所市民課、西根・安代総合支所地域振興課

※個人番号カード交付以外の業務は対応できませんので、ご了承ください。

※3月下旬にも休日臨時開庁を実施する予定です。

が市に到着してから、交付通知書を発送するまでの準備には、日数を要します。順次作業を進めていますので、交付通知書が届くまで、しばらくお待ちください。

個人番号カードの交付に関して詳しくは、市役所市民課戸籍住民係(☎・内線1061)まで。

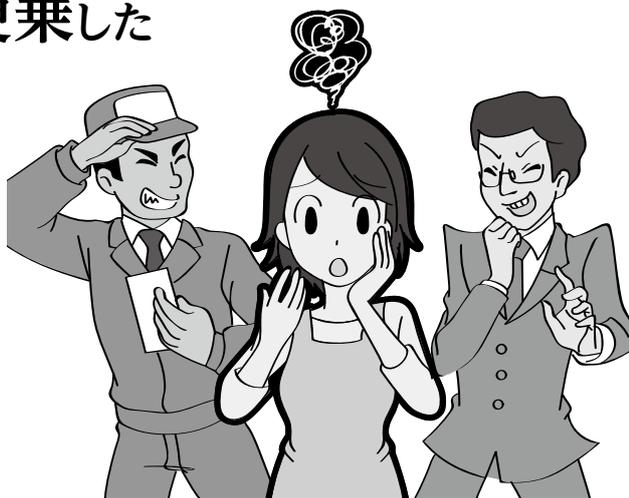
マイナンバー制度に便乗した 詐欺にご注意ください

マイナンバー制度に便乗した詐欺が全国で発生しています。被害に遭わないためにも、不審と感じたら相談するようにしましょう。

■被害に遭いそうになった事例

●制度の手続きに便乗してお金を要求
「マイナンバーカードの登録手数料にお金が必要」などと言われ、お金を要求された。

●情報流出があったとしてお金を要求
「あなたのマイナンバーが流出している。登録を抹消するには第三者から名義を貸してもらう必要がある」などと電話があり、さらに別の人から「名義貸しは犯罪になる」などと言われ、解決のためにお金を要求された。



マイナンバーの通知や利用手続きなどで、国や自治体の職員が口座番号や資産、年金・保険の状況などを聞くことはありません。万が一金銭を要求されても、決して支払わないでください。怪しいと思ったら、下記相談窓口にご相談ください。

■相談窓口 消費者ホットライン(☎188)、最寄りの警察または警察相談専用電話(☎#9110)

本市の地方創生推進に向け 岩手銀行と連携協定を締結

岩手銀行(田口幸雄頭取)と本市は1月21日、市の地方創生の推進を目的として、連携協定を締結しました。調印式は同日、市役所で行われ、田口頭取と田村正彦市長が協定書に調印、握手を交わしました。田村市長は「連携を深め、地方創生を進めて



田村正彦市長(左)と田口幸雄岩手銀行頭取が握手を交わしました

いきたい」とあいさつし、田口頭取は「情報交換を密にし、成果を出していきたい」と、意気込みを語りました。協定は、市が策定した「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の17プロジェクトのうち▽市の農と輝のブランド強化▽地熱エネルギーを活かした地域活性化▽観光客もてなし体制強化▽生涯活躍のまち(日本版CCRC)構想▽若者等の定住促進▽出会い・縁づくりサポート▽地域拠点(小さな拠点)等活性化▽自然の恵みと共生する資源循環型まちづくりの8分野で、相互に連携して取り組むことなどが盛り込まれています。

27年度明るい選挙啓発ポスターコンクール(県審査) 西根中学校と平舘高校生徒が入賞



岡田久副市長(中央)に入賞報告する竹田璃子さん(右)と高橋雅矢君

27年度明るい選挙啓発ポスターコンクール(県審査)の表彰式が1月6日、県庁で行われました。

同コンクールには、県内の小・中学校や高校など106団体から1409作品が寄せられ、市内からは、西根中学校の竹田璃子さん(3年)と平舘高校の高橋雅矢君(2年)が優秀賞を受賞。表彰式終了後、市役所を訪れ、岡田久副市長らに受賞の喜びを報告しました。



竹田璃子さんの作品



高橋雅矢君の作品

- 受賞ファイル(敬称略)
- ◎第55回商工会全国大会
- ◆中小企業庁長官表彰◆優良青年部 市商工会青年部
- ◆全国商工会連合会会長表彰
- ▼役員功労者 遠藤忠志▼優良常勤職員 滝沢勝美、佐々木悟
- ◎商工会法施行55周年記念式典・商工会県大会
- ◆東北経済産業局長表彰▼役員功労者 高橋富一
- ◆県商工会連合会会長表彰▼商工会青年部役員功労者 三浦秀樹▼優良職員 高村敏江
- ◎平成27年度永年勤続優良従業員表彰
- ◆全国商工会連合会会長表彰
- ▼勤続年数30年以上 伊藤イツ、高橋春美、栗村秀好、小林昭吉、中軽米一則、中村一哉(平舘クリニック)、小船宏

- 司(荒沢運送、高橋千賀子)おのみや呉服店)、工藤彰浩(斉藤工業)
- ◆県商工会連合会会長表彰▼勤続年数20年以上 小沢等、宮澤正雄(遠忠)、伊藤浩二(八幡平市産業振興)
- ◆市商工会会長表彰▼勤続年数15年以上 竹田忠昭、及川小雪、高橋洋子(平舘クリニック)、高橋栄子、工藤千鶴子

- (八幡平市産業振興)、高橋菊子、喚田ミヨ、遠藤キミエ(タカ・コーポレーション)いこいの村(岩手)、金澤平(八幡平口イタルホテル)、遠藤勝(斉藤工業)、小山田富士子(翹屋もとみや)▼勤続年数5年以上 山本俊英、長内譲、角掛貢、角掛正蔵、妙村靖智、伊藤清広(高橋板金)、柴崎裕司(八幡平口イタルホテル)

- 原國夫(高橋板金)、高橋リツ

軽自動車税の税率を改正 環境に優しい車には特例

税制改正に伴い、軽自動車税が下表のとおりになります。

■平成28年度分軽自動車税の税率(単位:円/年額)

車種		改正前	改正後	重課税率		
原動機付 自転車	50cc以下	1,000	2,000	-		
	50cc超90cc以下	1,200	2,000	-		
	90cc超125cc以下	1,600	2,400	-		
	ミニカー	2,500	3,700	-		
軽自動車	二輪	2,400	3,600	-		
	三輪	3,100	3,900	4,600		
	四輪 以上	乗用	自家用	7,200	10,800	12,900
			営業用	5,500	6,900	8,200
	貨物用	自家用	4,000	5,000	6,000	
		営業用	3,000	3,800	4,500	
小型二輪自動車		4,000	6,000	-		
小型特殊 自動車	農耕用	1,600	2,000	-		
	その他	4,700	5,900	-		
専ら雪上を走行するもの		2,400	3,600	-		

原動機付自転車、二輪車および小型特殊自動車に係る税率は、28年度分から適用されます。また、三輪および四輪以上の軽自動車に係る税率は、27年4月1日以降に新規取得した新車から適用されます。

なお、最初の新規検査から13年を経過した三輪および四輪以上の軽自動車については、平成28年度分から重課税率が適用されます。

●詳しくは
税務課市民税係(☎・内線1127)

◎グリーン化特例(軽課)の実施について

27年4月1日から28年3月31日までに最初の新規検査を受けた三輪および四輪の軽自動車で、排出ガス性能および燃費性能の優れた環境負荷の小さいものは、28年度分の軽自動車税に限り、グリーン化特例(軽課)を適用します。

■対象車と軽課割合

軽乗用車		軽貨物車	
対象車	軽減割合	対象車	軽減割合
電気自動車など	約75%	電気自動車など	約75%
平成32年度燃費基準+20%達成車	約50%	平成27年度燃費基準+35%達成車	約50%
平成32年度燃費基準達成車	約25%	平成27年度燃費基準+15%達成車	約25%

※ 全対象車とも平成17年排出ガス基準75%低減達成(★★★★)していることが条件。達成状況は、自動車検査証の備考欄をご覧ください。

■軽課を適用した場合の税率

区分		標準税率	75% 軽減	50% 軽減	25% 軽減	
三輪		3,900	1,000	2,000	3,000	
四輪 以上	乗用	自家用	10,800	2,700	5,400	8,100
		営業用	6,900	1,800	3,500	5,200
	貨物用	自家用	5,000	1,300	2,500	3,800
		営業用	3,800	1,000	1,900	2,900

国民年金保険料の納付は 便利な口座振替にしよう

◎前納を利用すれば保険料が割り引かれます

国民年金保険料の納付方法のひとつに「前納」があります。

前納は、保険料をまとめて前払いする方法で、毎月納付する方法より割引になります。また、口座振替で前納するほうが、納付書での前納に比べて大きな割引を受けられます。

なお、前納の期間には、6カ月分と1年分、2年分(口座振替のみ)の3種類があり、長期間分の前納になるほど、割引額が多くなります。

◎28年度口座振替前納の申込期限は2月29日(月)

口座振替による前納は、以下のものを準備し、**2月29日(月)までに**、盛岡年金事務所または金融機関窓口へ申し込みください。

■必要なもの ▶国民年金保険料口座振替納付

●詳しくは
市民課国保年金係(☎・内線1071)

(変更)申出書兼国民年金保険料口座振替依頼書▶基礎年金番号が分かるもの(年金手帳や納付書など)▶預金通帳▶金融機関届け出印

すでに口座振替前納を利用している人は、手続きが不要です。ただし、前納期間の変更を希望する場合は、手続きが必要です。

納付書による前納は、**4月に届く納付書で、4月末までに**納付してください。

◎保険料納付が難しい場合はご相談ください

収入の減少や失業により、保険料の納付が難しい場合、手続きすることで、収入に応じた免除を受けられることがあります。未納のままにせず、ご相談ください。

詳しくは、盛岡年金事務所(☎019-623-6211)または上記担当係まで。

農地に関する意向調査 提出にご協力ください

農地法の一部改正に伴い、農業委員会による農地基本台帳の整備と公表が法律で定められ、昨年度から「農地に関する意向調査」を行っています。
今年度も同調査を実施しますので、農地に関する意向と農地情報の内容確認をお願いします。

農地の効率的な利用を促進し、担い手への農地集積・集約を進めるための基礎データを収集することを目的として「農地に関する意向調査」を実施します。この調査は、農地の経営面積が10^ア以上の農家を対象としています。

■配布方法

2月上旬(予定)に郵送で調査票を配布します。

■提出方法

2月下旬(予定)までに、同封の返信用封筒で郵送するか、市農業委員会事務局(本庁)または、西根総合支所地域振興課、安代総合支所土木林業課へ提出してください。

調査票には、平成28年1月

1日現在の経営農地の状況(農業委員会の農地台帳の自作地、借受地、貸付地などが記載されています。調査票の記入についての確認内容や記入方法は、説明書を同封しますので、内容をご確認の上、記入願います。

■注意事項

貸し付け・売却意向や記載内容に修正がない場合でも、押印の上、提出願います。また、農地の貸し付けや売却を希望する場合は、今回の意向調査票の提出とは別に、申請書の提出が必要となります。詳しくは、市農業委員会事務局(☎・内線1351、1352)まで。

学童保育クラブ 平成28年度入会申し込みを受け付けています

市内の各学童保育クラブでは、仕事などのため、保護者が昼間家庭にいない小学生を対象に、28年度学童保育クラブの入会申し込みを受け付けます。

■対象児童 小学1～6年生

■申込書の配布・受付場所

①は、杉の子保育園または杉の子ホーム、②から⑭までは、各学童保育クラブ

■申込期限 3月4日(金)まで(ただし、①杉の子ホームは随時受け付け)

■提出書類など 入会申込書、就労証明書または申立書、スポーツ安全保険加入金(1人当たり900円)

詳しくは、申し込みを希望する学童保育クラブの問い合わせ先まで。

■各学童保育クラブの連絡先など ※NPO法人=特定非営利活動法人

学童保育クラブ名	連絡先電話番号	問い合わせ先
① 杉の子ホーム	杉の子保育園(☎76-3345)	
② 大更学童保育クラブ	70-1771	NPO法人 あそぼっこ (☎68-7677)
③ 大更第二学童保育クラブ	70-1771	
④ 渋川学童保育クラブ	70-1866	
⑤ 田頭学童保育クラブ	76-2771	
⑥ 東大更学童保育クラブ	090-7561-8890	NPO法人 七時雨いきいき ネットワーク (☎77-2750)
⑦ 平笠学童保育クラブ	090-7527-8706	
⑧ 平舘学童保育クラブ	080-5567-4011	
⑨ 寺田学童保育クラブ	77-1133	
⑩ あしろ学童保育クラブ	72-2644	
⑪ 田山学童保育クラブ	080-5575-0383	
⑫ 松野学童保育クラブ	74-4071	
⑬ 寄木学童保育クラブ	76-2171	市社会福祉協議会 (☎74-4400)
⑭ 柏台学童保育クラブ	78-3153	

平成27年度 歯科保健表彰式を開催しました

平成27年度歯科保健表彰式が1月14日、市役所で開催されました。

当日は、関係者ら約50人が出席。8020運動達成者80歳以上で自分の歯が20本以上



表彰式に出席した受賞者と関係者の皆さん

ある人)と3歳児虫歯のない親と子、歯や口に関する図画・ポスター・標語コンクールの入賞者に、表彰状が贈られました。

表彰式後、国保年代診療所の田中稔夫歯科医が「むし歯

ができるわけ」と題して講演。虫歯になる仕組みなどを紹介し、予防を呼び掛けました。

受賞者は、次のとおりです(敬称略)。

◎8020運動達成者

- 佐々木重雄(駅前二区)、柴田初雄(下町二区)、高橋千代(松川)、日戸トシ子(渋川)、松村キミエ(両沼)、池村朝吉(五百森)、竹田ナツ(町組)、高橋勝江(上平笠)、齋藤隆(共新)、田村サノ(山崎)、戸張昇(安比高原)、工藤保雄(田中)、高橋倉雄(中沢)、高橋良二(柏台2丁目)、藤原トキエ(柏台3丁目)、晴澤権次郎(寺志田)、五日市貞悦(向久保1)

◎3歳児虫歯のない親と子

- 工藤友紀・綾人(南平笠)、柚

- 澤和明・月楓(松川)、田村沙和子・桃悟(寺田新田)、下川原康平・楓凱(帷子)、安保恵・海星(柏台3丁目)、立花絵里奈・萌音(星沢)、三田村瞳・彩花(町組)

◎歯と口の健康に関する図画・ポスター・標語コンクール

■県歯科医師会表彰

- ▼図画の部 武田千尋(大更小2年)、松浦かりん(平館小2年)

▼標語の部 『朝・昼・晩 しっかり歯みがき むし歯予防』

- 八幡珠晏(田山小6年)

■岩手八幡平歯科医師会表彰

- ▼図画の部 嶺岸あお(田頭小1年)、佐藤茶芽(平笠小3年)、工藤瑠華(平館小1年)、高橋楓(大更小2年)、伊藤練(寺田小1年)、佐々木春鈴(寄木小1年)、葛侑聖(松野小1年)

▼標語の部 『いい気持ちみがいたもとう きれいな歯』

- 畠山来望(寄木小6年)、

「歯みがきで 体の健康 たもってる」遠藤豊明(寺田小6年)

スポーツ安全保険に加入しよう

平成28年度スポーツ安全保険の加入受け付けが、3月から始まります。

- 加入できる団体 スポーツ・文化・ボランティア・地域活動を行う4人以上の社会教育関係団体
- 受付期間 3月1日(火)から平成29年3月30日(木)まで

(木)まで

■保険期間 4月1日(金)午前0時から平成29年3月31日(金)午後12時まで ※4月1日以降に申し込んだ場合、手続き日の翌日午前0時から補償対象や年間掛け金などは、下表のとおりで、加入依頼書は、市体育協会に備え付けてあります。詳しくは、市体育協会(☎70-1600)まで。

表 28年度スポーツ安全保険の加入区分、掛け金、補償額

対象者	対象となる団体活動とその他条件	加入区分	1人当たり掛け金(年額)	保険金額 ※入院、退院は1日当たりの金額				賠償責任保険支払限度額(免責金額なし)	突 然 死 葬 祭 費 用 保 険 支 払 限 度 額
				傷 害 保 険					
				死亡	後遺障害(最高)	入院	通院		
中学生以下	スポーツ・文化・ボランティア・地域活動	A1	800円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	対人・対物賠償合算1事故5億円 ただし、対人賠償は1人1億円	180万円
	上記活動に加え個人活動も対象 上段：団体活動中およびその往復中の事故 下段：個人活動など	AW	1,450円	2,100万円 100万円	3,150万円 150万円	5,000円 1,000円	2,000円 500円	対人・対物賠償合算1事故5億5000万円 ただし、対人賠償は1人1億円 対人・対物賠償合算1事故500万円	
高校生以上	文化、ボランティア、地域活動、団体の送迎、応援、準備、片付け	A2	800円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	対人・対物賠償合算1事故5億円 ただし、対人賠償は1人1億円	180万円
		スポーツ活動	B	1,200円	600万円	900万円	1,800円		
	スポーツ活動の指導・審判	C	1,850円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円		
全年齢	危険度の高いスポーツ活動(山岳登山など)	D	11,000円	500万円	750万円	1,800円	1,000円		

市内2団体から多くの支援

各種スキー大会と国体に活用を



田村市長に目録を手渡す市企業懇談会の田村昌則会長(中央)と千田康洋副会長



目録を受ける(左から)田村正彦市長と市建設協同組合の遠藤忠志理事長、藤根俊一副理事長、山本昭人副理事長、吉田進副理事長

市内2団体から市へ、スキー大会や国体運営に活用するための寄付金をいただきました。

1月7日は、市建設協同組合の遠藤忠志理事長ら4人が市役所を訪問。

「市内で開催される各種スキー大会の競技運営に活用してほしい」と、20万円が目録を田村正彦市長に贈呈しました。

1月15日には、市企業懇談会の田村昌則会長と千田康洋副会長が市役所に来庁。「希望郷いわて国体の運営の一助として活用してほしい」と、20万円が目録を田村市長へ贈りました。

寄付金は、27年度開催の各種スキー大会および「希望郷いわて国体」の運営に生かされます。

各種スポーツ大会成績

(敬称略、●内の数字は順位)

- ノルディックスキー全日本選手権複合(12月26日・北海道名寄市)
 - ▽成績 ●永井秀昭(岐阜日野自動車、田山中卒)
- 第33回全日本クロスカントリー音威子府大会(12月26・27日、北海道・音威子府ワロスカントリーコース)
 - ◇女子▽高校5キクラシカル 10 山本希歩(盛岡南高、安代中卒)▽高校5キフリー 2 山本希歩
- ノルディックスキー雪印メグミルク杯全日本ジャンプ大会(1月9日、北海道・札幌市宮の森ジャンプ競技場)
 - ▽成年 ●小林潤志郎(雪印メグミルク、松尾中卒)
- ノルディックスキーTVh杯ジャンプ大会(1月10日、北海道・札幌市大倉山ジャンプ競技場)
 - ▽成年 ●小林潤志郎 ●小林陵侖(土屋ホーム、松尾中卒)
- 第65回県中学校スキー大会(1月10～13日、安比高原スキー場など)
 - ◆男子▽複合 2 小林龍尚(松尾中)▽距離▽4×3キリレー 3 松尾中(佐々木優作、前川祥太、佐々木大雅、高橋求夢)
 - ◆女子▽距離▽クラシカル3キ 1 滝沢日菜(安代中) 2 山本千紗(松尾中)▽フリー3キ 1 滝沢日菜 ●森冬姫子(松尾中)▽3×3キ リレー 2 松尾中(山本千紗、森冬姫子、高橋玲美)
 - ◆共通▽ジャンプ 3 小林龍尚
- 第65回県高等学校スキー大会(1月10～13日、安比高原スキー場など)
 - ◆男子▽回転 1 高橋雅人(盛岡農業高、西根中卒) 3 澤村祐之介(平館高)▽大回転 1 高橋雅人▽ジャンプ 3 森鷲太(盛岡中央高、松尾中卒)▽複合 3 工藤颯悠(盛岡第三高、安代中卒)
 - ◆女子▽回転 2 和野ひなた(平館高) 3 佐藤実紅(平館高)▽距離▽クラシカル5キ 1 山本希歩▽フリー5キ 1 山本希歩▽3×3キ リレー 1 盛岡南高(山本希歩ほか)
- 第56回県スキー選手権大会(ノルディック種目)(1月10～13日、田山ワロスカントリーコースほか)
 - ◆一般男子▽距離▽クラシカル10キ 1 高橋涼(若手自衛隊)▽フリー10キ 2 高橋涼▽4×3キ リレー 1 若手自衛隊(安保拓実、高橋涼ほか) 3 盛岡農業高(高橋永遠(松尾中卒)、齋藤豊(安代中卒)ほか)▽ジャンプ 1 柴草陽祐(平館高職) 2 永井陽一(市スキー連盟)
 - ◆一般女子▽距離▽クラシカル5キ 1 山本希歩▽フリー5キ 1 山本希歩▽3×3キ リレー 盛岡南高(山本希歩ほか)▽ジャンプ 1 工藤稀凜(安代中) 2 矢部凜香(安代中)
- ノルディックスキーHBC杯
 - ◆男子▽大回転▽成年A 1 小船勝巳(荒沢運送)▽成年C 3 鈴木陽介(安比高原SC)▽成年F 1 伊藤浩(安代スキー協会) 2 田村幸雄(松尾スキー協会)▽距離(クラシカル)▽成年A10キ 1 高橋涼▽成年B10キ 2 安保拓実 3 八幡和樹(山金組)▽成年H5キ 1 畠山庄五郎(八幡平リゾート)▽成年I5キ 2 工藤和吉(安代スキー協会)▽成年J3キ 2 工藤英雄(安代スキー協会)▽ジャンプ▽少年 3 工藤颯悠▽成年A 1 柴草陽祐 2 米田啓拳(盛岡大学) 3 畑中優祐(若手自衛隊)▽成年B 1 永井健弘(盛岡市役所) 2 永井陽一(安代スキー協会) 3 畠山長太(安代スキー協会)▽複合▽少年 2 工藤颯悠▽成年A 1 柴草陽祐 2 畑中優祐 3 米田啓拳▽成年B 1 永井健弘 2 永井陽一 3 畠山長太
 - ◆女子▽大回転▽少年 2 和野ひなた▽成年A 1 畠山睦美(専修大学) 3 山崎野乃花(東海大学)▽距離(クラシカル)▽少年5キ 1 山本希歩 2 滝沢日菜▽成年A5キ 1 土屋正恵(日本大学)▽成年B5キ 2 佐々木麻伊子(安代スキー協会) 3 川又千佳(安代スキー協会)
- 第68回県民体育大会スキー大会(1月14～17日、安比高原スキー場ほか)
 - ◆男子▽大回転▽成年A 1 小船勝巳(荒沢運送)▽成年C 3 鈴木陽介(安比高原SC)▽成年F 1 伊藤浩(安代スキー協会) 2 田村幸雄(松尾スキー協会)▽距離(クラシカル)▽成年A10キ 1 高橋涼▽成年B10キ 2 安保拓実 3 八幡和樹(山金組)▽成年H5キ 1 畠山庄五郎(八幡平リゾート)▽成年I5キ 2 工藤和吉(安代スキー協会)▽成年J3キ 2 工藤英雄(安代スキー協会)▽ジャンプ▽少年 3 工藤颯悠▽成年A 1 柴草陽祐 2 米田啓拳(盛岡大学) 3 畑中優祐(若手自衛隊)▽成年B 1 永井健弘(盛岡市役所) 2 永井陽一(安代スキー協会) 3 畠山長太(安代スキー協会)▽複合▽少年 2 工藤颯悠▽成年A 1 柴草陽祐 2 畑中優祐 3 米田啓拳▽成年B 1 永井健弘 2 永井陽一 3 畠山長太
- ジャンプ競技会(1月11日、札幌市宮の森ジャンプ競技場)
 - ▽男子 5 小林陵侖

防火・防災に決意新た

平成28年市消防団出初式

市消防団出初式が1月3日、安代総合支所付近で開かれました。

式には、市消防団員や婦人消防協力隊員ら約500人が参加。消防車両40台と共に、威風堂々の分列行進を披露しました。式典では、工藤十九団長が「自らの地域は自分で守る意識を持ち、団員全員が一丸となって、無火災に向けて努力してほしい」とあいさつ。参加者全員で防火・防災の決意を新たにし、万歳三唱を行いました。



市博物館前から安代総合支所までを分列行進



笑顔であいさつし、除雪作業を行う安代中の生徒

寒さに負けず活動開始

安代地区スノーバスターズ活動出発式

安代地区スノーバスターズ活動出発式が1月10日、安代福祉センターで行われました。

式には、ボランティアや安代中学校の生徒ら約30人が出席。中村吉松隊長が「冬期間、地域のために、事故やけがの無いよう協力して最後まで活動を頑張っていきましょう」と、隊員を鼓舞しました。式終了後、隊員たちは3班に分かれ、一人暮らしの高齢者の家などを訪問し、あいさつをしながら、除雪作業に励みました。

安全安心なまち目指す

市交通指導隊・防犯隊初点検

市交通指導隊・防犯隊の合同初点検が1月10日、市役所多目的ホール棟で行われました。

初点検には、両隊の隊員や関係者ら約80人が出席。地区隊長が手帳や警笛など装備品を点検したほか、田村正彦市長が観閲を行いました。田村市長は「今年は国体開催があり、観光も含めて県内外から多くの来訪者が見込まれる。市内で誰もが安全・安心に過ごしていただくためには、両隊の役割が重要であり、尽力してほしい」と、隊員を激励しました。



手帳などの装備を点検し、活動への意欲を高める隊員



第25回東日本バイアスロン選手権大会が開催されました(1月24日、田山バイアスロンコース)



クリスマスソングをみんなで合唱(12月24日、寄木・柏台学童保育クラブ合同クリスマスミニコンサート)



新岩手農協八幡平花卉生産部会の天皇杯受賞を記念して祝賀会を開催(1月14日、八幡平ロイヤルホテル)



それぞれの願いを込めながら歩みを進める参加者

復興への祈り刻む行列

平笠裸参り

市指定無形文化財の平笠裸参りが1月8日に行われ、平笠小学校の2年から6年までの児童15人を含む37人が、白装束に身を包み、宮田神社から八坂神社までの約8キロを練り歩きました。

平笠裸参りは、江戸時代から続く伝統行事とされ、戦時中は、主婦たちが夫や息子の武運を祈って実施。現在は、女性の荒行として年々注目を集めています。参加者は、1年の無病息災と沿岸地域の早期復興を願い、一步一步静かに歩みを進めていました。

願いを込めて飾り付け

大更学童保育クラブ ミズキ団子づくり

大更学童保育クラブが1月15日、ミズキ団子作りを行いました。

ミズキ団子作りは、五穀豊穡を祈る小正月の伝統行事で、当日は同クラブの児童・幼児らと地域ボランティア、関係者ら約30人が参加。児童らは、白い団子と赤・緑・黄色に色付けされた団子のほか、思い思いの願い事を書いた短冊をミズキの枝に次々と飾り付け、今年も良い1年になることを祈りながら、行事を楽しんでいました。



色とりどりの団子でミズキを華やかに飾り付け



竹田重則さん(左から2人目)から説明を受ける参加者

牛飼い女子が意見交換

岩手町・八幡平和牛女子倶楽部合同研修会

岩手町・八幡平和牛女子倶楽部合同研修会が1月22日、市内で開催されました。

研修には、八幡平和牛女子倶楽部(藤原純子代表)といわてまち紅娘会(佐藤智恵美会長)の会員ら約30人が参加。黒毛和種約250頭を肥育する竹田重則さん(渋川)の牛舎を見学し、飼養管理技術などについて見識を深めました。見学後は、八幡平ハイツで交流会と八幡平牛試食会も行われ、女性同士の意見交換を通し、今後の生産意欲を高めていました。

すなっぷギャラリー



八幡平消防署安代出張所に配備された水槽付消防ポンプ車が披露されました(1月21日、市役所前)



盛岡大学付属高2年の井上七海さんがカナダでのホームステイ体験を田村市長に報告(1月5日、市役所)

冬の入浴に注意しましょう



寒さが厳しい季節になりました。この時期は、入浴中の事故に注意が必要です。

冬は、暖かい居間などから暖房のない脱衣所や浴室への移動、寒い浴室で熱い湯船へ入ることなどの温度変化によって、血圧の急激な上昇・下降が引き起こされます。これにより、めまいやふらつき、意識障害などを起こし、溺れたり、転倒したりするなどの事故が発生する場合があります。

◎影響を受けやすい人は？

温度変化による影響を受けやすいのは、高血圧や糖尿病、不整脈や動脈硬化のある人などです。その他にも、高齢者や熱めのお風呂が好きな人、一番風呂に入ることが多い人、お酒を飲んだ後に入浴することがある人なども影響を受けやすいので、注意が必要です。

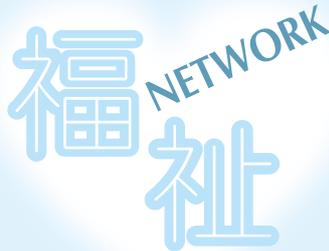
影響を受けやすいので、注意が必要です。

◎安心・安全に入浴するために

居間と脱衣所、浴室の温度差をできるだけ小さくしておくことが必要です。例えば、脱衣所に暖房器具を置くなどして事前に暖めておきましょう。浴室では、浴槽のふたを開け湯気を充満させておいたり、服を脱ぐ前に浴室の床や壁にシャワーをかけたりにすることで室温が上がります。滑りにくいマットやすのこを敷くことも効果的です。

また、いきなり湯船に入らず、手や足からかけ湯をして体を温め、徐々に肩まで漬かるようにしましょう。湯船から上がるときもゆっくり立ち上がることで、ふらつきによる転倒を防止できます。

お風呂は、身体を温め、筋肉をほぐして、体をリラックスさせる効果があります。適切な方法で快適な入浴ができるよう、これらの方法を心掛けてみてください。



ささえあいの輪

地域福祉課障がい福祉係 ☎・内線1109~1112

障がいのある人に

『災害対応のてびき』を配布しています

県と県社会福祉協議会では『障がいのある方たちの災害対応のてびき』を作成しています。

この『てびき』は、障がいのある人が命を守るために日頃から備えておきたい事や避難所での生活などを紹介しています。家族の皆さんと共に内容をご確認ください。自分の情報や手助けしてほしいことを伝えるための「お願いカード」も添付されていますので、ご活用ください。

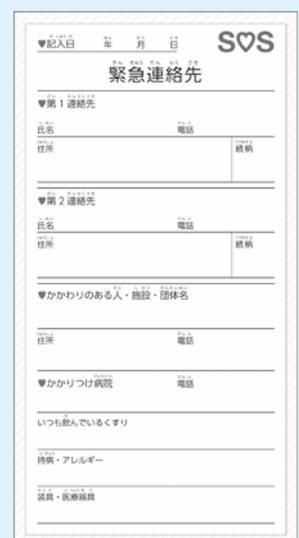
『てびき』は、新規で身体障害者手帳を交付された人に配布しているほか、県社会福祉協議会のホームページで公開しています。障害者手帳を持っている人で、手元にない場合は、お問い合わせください。

また、『てびき』の読み上げCDやテープの作成もできます。その際は、県社会福祉協議会【☎019-637-4466(代表)】にお問い合わせください。

■おねがいカードとは…障がいのある人が災害時や日常生活で困ったときに、周囲の人に理解や支援を求めるために作られたカードです。提示された際は、積極的に支援いただくようお願いします。



(表面)



(裏面)



国体マスコットキャラクターそばっち
(八幡平市冬季ご当地バージョン)

市大会スローガン
きそえ つどえ かがやけ 農と輝の大地で

希望郷いわて国体市実行委員会では、ホームページ(<http://www.hachimantai-kokutai.jp/>)やfacebookで情報を配信中！
右のQRコードを読み取ると、直接ホームページにアクセスできます。



手作りパンフレットで市をPR

大更小学校の6年生が国体向けのパンフレットを作成してくれました。

パンフレットは、児童が市内の観光名所や施設を調べ作成。児童の伊藤千輝君は「全国の人に、市の良さや魅力が伝わればと思いながら作りました」と、紹介してくれました。

手作りのパンフレット



このパンフレットは、国体関係者に配布されるほか、2月20日(土)に市総合運動公園体



手作りパンフレットを作成してくれた大更小6年生の皆さん

育館で行われるスキー競技会開始式会場内に掲示し、全国から訪れる方々へ八幡平市をPRします。

案内所を設置します

市実行委員会では、希望郷いわて国体冬季大会スキー競技会の開催に合わせて、ローソン安代インター店駐車場に総合案内所を設置します。

総合案内所には、市職員とボランティアの皆さんが常駐し、シャトルバスの案内や、市内観光、国体競技関連のパンフレットを配布し、国体や市の魅力を各地の競技関係者や観光客にアピールしていきます。

- 期間 2月17日(水)から23日(火)まで
- 時間 午前9時から午後4時まで

市国体サポーターズ応募者数(本大会)
【平成28年1月26日現在】



皆さんの応募
お待ちしております



初心者ながらも
2日でこの余裕

八幡平市に来てからおおよそ一年半が経ち、2度目のウィンターシーズンを迎えました。これまで20人を超える友人・知人が東京から来てくれましたが、初めて冬に友達を迎えることに。10代から40代まで幅広い年齢層の全員がスキーを希望。ほぼ初心者でした。

友達は、岩手県がどれだけ広いかわからず、移動時間の見当がつかないため、予定が立てられません。要望があった分刻み(1泊3泊4日の旅程表を見せて、ようやく理解してもらえました。

肝心のスキーはというと、部活で走り込んでいる中学生は、たった2日間こんなにも上手になるのかと、こちらが驚くほどの上達ぶり。ひそかに私の教え



安比塗の絵付け体験

方がうまかったからではないかと自信を持ちました。「3月に友達とまた来たい」と話しており、スキーファンを一人増やせたようです。

ものづくりや職人技に興味がある友人は、安比塗で絵付け体験したところ、岩手県そのものに良い印象を持ったようです。自然と伝統文化が相乗効果で土地の魅力を深め、それらをバランス良く提供できる八幡平市は絶好の観光地だと、あらためて感じました。

ちなみに、30代の女性はわずか1時間で体力を使い果たし、リフトに乗れずじまい…。やはり、スキーの上達は本人の資質によるものが大きく、指導の良さあしはあまり関係ないかも、と反省したのでした。

地域おこし協力隊だより [24]

今月の担当・渡邊るみ

トピック展開催中です

賢治・啄木と本市の関わりとは...

市博物館では、トピック展『二人の愛した岩手山』を開催しております。本展の見どころは、宮沢賢治作品の幻想的な世界を影絵を使用した展示で表現しているところや、石川啄木の歌の中でも、本市と関連性の深い作品を多数紹介しているところです。また、2人の作品世界を分かりやすく紹介するため、当館の収蔵品を用いたイメージ展示も行っています。作品を知らない人でも楽しめる内容となっていますので、ぜひ、本展に足をお運びください。



2人にゆかりのある
 事柄を詳しく紹介

◎ギャラリートーク(本展を解説付きで案内)

■日時 2月11日(祝)、28日(日)、3月6日(日)午後1時半から2時まで

工作講座を行いました

市博物館では、1月7、8の両日、「かざり羽子板を作ろう」講座を開催しました。

羽子板の歴史は、古くは室町時代に始まります。最初は貴族の遊びとして広まりましたが、時代が経つにつれ、庶民にも流行しました。江戸時代には、子が生まれると、邪気をはね(羽根)のけ、幸せで豊かな大人になれるようにと願いを込めて、優雅で華麗な装飾を施した羽子板が贈られたといわれています。現在は、家内安全・商売繁盛のお守りとして飾られているところもあります。

講座に参加した子どもたちは、羽子板の歴史や縁起物の話などを聞き、自分だけのかざり羽子板作成に取り組んでいました。



作成した羽子板を
 手に喜ぶ児童ら

読書マラソンの結果発表

読書マラソン入賞者が決定しました

昨年7月20日から12月28日にかけて行われた「読書マラソン」の結果を発表します。

読書マラソンは、期間中に読んだ本の冊数を競うもので、今回の参加者は79人、総貸出冊数は3,421冊となりました。部門別1位の人とその貸出し冊数は、次のとおりです。

部門	1位入賞者・貸し出し冊数
幼児読み聞かせの部	河野美千恵さん(安比高原)・197冊
児童低学年の部	河野圭祐君(安比高原)・258冊
児童高学年の部	工藤颯良君(北村)・77冊
大人の部	伊藤久子さん(薬師)・101冊

※詳しい結果は、図書館掲示物および図書館だより季刊号をご覧ください。

蔵書点検が始まります

市立図書館および松尾・荒屋コミセン図書室は、蔵書点検のため、次の日程で休館します。なお、蔵書点検期間中は、図書の返却のみ可能です。

- ▶松尾コミセン図書室 2月16日(火)・17日(水)
- ▶荒屋コミセン図書室 2月23日(火)・24日(水)
- ▶市立図書館 3月1日(火)から9日(水)まで

※長期休館に伴い、2月17日(水)から29日(月)までの期間、市立図書館の貸出冊数の上限を10冊まで増やします(視聴覚資料・コミセン図書室を除く)。

新着図書などの紹介

書名	著者名
ぼくのごはん	ぼく
五郎丸日記	小松成美
頂点への道	錦織圭
坂の途中の家	角田光代
真実の10メートル手前	米澤穂信

※掲載は届け出順で、届け出人が希望した場合だけ載せています(敬称略)。

健やかに

◎男の子

畠山 祥李(伸二・千恵美/北村)
八巻 慶樹(翔太・百合子/野駄)
平野 功竜(勤・香葉子/中関)
高橋 勸太(奨・蘭/上町)
羽澤 空良(隆弘・由紀子/南寄木)
梶本 凜生(希・美香/大花森)
田村 敦仁(大輔・智美/上野駄)

◎女の子

伊藤 凜乃(英夫・恵梨香/中平笠)
高橋 梨那(繁晴・由美子/中沢)
田村 心珠(昭一・照美/北村)
小笠原 唯(勝宏・曜/両沼)
種市 海咲(篤志・恵美/駅前二区)
小細澤 凜(俊・江里香/駅前一区)

お幸せに

(遠藤 浩樹 / 中関
小野寺 美穂 / 館沢
遠藤 光太 / 両沼
伊藤 美里 / 北村
工藤 拓人 / 北村
佐藤 ゆう子 / 紫波町

(能登 鉄平 / 下町三区
高橋 望 / 南平笠
吉田 晃 / 南平笠
佐々木 由佳利 / 矢巾町

安らかに

高橋 テツ 97歳 野駄
佐藤 留五郎 84歳 折壁
畠山 サイ子 78歳 岡村
川又 チヨ 84歳 新興矢神
遠藤 クマ 99歳 若谷地
高橋 繁美 78歳 南寄木
木村 マツエ 91歳 荒屋新町
藤森 マツ 98歳 新町中央
遠藤 與一郎 72歳 帷子
川又 誠 82歳 新興矢神
滝川 源次郎 79歳 寺田新田
工藤 フヂエ 90歳 北村
齋藤 ハツエ 77歳 浅沢第1
四日市 敏子 83歳 大久保
杉本 光則 53歳 兄川
関本 ハマ 90歳 兄畑
吉田 タヨ 76歳 中平笠
山口 ミサヲ 80歳 上野駄

高橋 雄藏 74歳 中平笠
高橋 恒代 92歳 小福田
高橋 ミワ 93歳 上平笠
渡辺 信正 88歳 中関
吉田 幸也 51歳 寄木新田
伊藤 アサ 86歳 小福田
高橋 ハルエ 83歳 中平笠
高村 辰藏 87歳 荒屋新町
伊藤 國太郎 76歳 下平笠
伊藤 待夫 82歳 五日市4区
田村 末太郎 85歳 山後
齋藤 富榮 93歳 浅沢第1
高橋 キエ 94歳 南平笠
伊藤 和雄 60歳 高宮
吉田 キクエ 95歳 下平笠
田村 七五三 89歳 山後
畠山 精一 79歳 細野
工藤 三太郎 89歳 高宮
畑 サタ 92歳 柏台二丁目
畠山 カツ子 86歳 荒木田
畠山 キヌ子 66歳 両沼
松村 キミ 74歳 松川
村上 慶一 77歳 荒屋新町

■人口の動き【12月31日現在 ()は前月比】

地区	人口	世帯数
西根地区	16,439 (-10)	6,284 (-8)
松尾地区	5,988 (-6)	2,343 (+2)
安代地区	4,753 (-18)	1,872 (-2)
合計	27,180 (-34)	10,499 (-8)
男性	13,080 (-19)	
女性	14,100 (-15)	
出生	17	死亡 41
転入	34	転出 44

■交通事故発生件数など ※()は前年同月の数

項目	12月	1月からの累計
人身事故	3(4)	49(39)
物損事故	65(77)	490(526)
負傷者	4(4)	56(57)
死者	1(0)	4(1)
飲酒運転	0(0)	4(6)
火災	0(2)	6(14)
救急	98(117)	1240(1212)

No.125

広報クイズ

2月4日号の問題

希望郷いわて国体冬季大会スキー競技会は、いつから開幕？

正解者の中から抽選で3人に500円分の図書カードをお贈りします。
◎応募方法 はがき、FAX、メールに「答え、住所、氏名(ふりがな)、年齢」を書いて応募してください。答えのほかに、広報の感想や意見を必ず書き添えてください。紙面づくりの参考にいたします。

◎応募先 八幡平市役所「広報クイズ係」
☆はがき〒028-7397(住所不要) ☆FAX:74-2102

☆メール:koushitsu@city.hachimantai.lg.jp(タイトルに「広報クイズ」と入力、右上のQRコードを読み込むことで、宛て先の入力を省略できます)

◎応募期限 2月22日(月)消印有効 ◎第124回の正解「農(みのり)と輝(ひかり)の大地 ～ともに暮らし、しあわせを感じる八幡平市～」 ▶応募者16人 ▶正解者11人
▶当選者 佐々木芙美子さん(西根寺田)、中軽米洋子さん(松尾寄木)、佐藤亜祐子さん(岩木向)



学校給食物資納入者の登録申請を受け付け中

市では、28年度の学校給食用物資納入者の登録申請を受け付けています。

■主な納入品目 野菜、精肉、調理加工食品

■申請期限 2月26日(金)

詳しくは、西根地区学校給食センター(☎70-1117)または安代地区学校給食センター(☎72-2557)まで。

難聴や耳鳴りの悩み 専門医に相談しよう

日本耳鼻咽喉科学会県地方部会では、耳の日(毎年3月3日)無料相談会を行います。

■日時 2月28日(日)午前10時から午後1時まで ※予約不要

■場所 大通会館リリオ(盛岡市大通1-11-8)

■内容 難聴、耳鳴りや補聴器に関する診察・検査と医療相談

詳しくは、岩手医科大学付属病院耳鼻咽喉科(☎019-651-5111、内線6804)嶋本まで。

高血圧気になる人は 受講してみませんか

介護老人保健施設岩鷲苑では、市民を対象に介護教室を開催します。受講は無料です。

■日時 2月26日(金)午後1時半から2時半まで

■演題 高血圧が気になる人の食事申し込みなど詳しくは、同施設(☎76-5611)まで。

確定申告に関する 無料の税務相談会

東北税理士会盛岡支部では、税理士による確定申告期の無料税務相談会を開催しています。相談には事前予約が必要です。

■期間 3月11日(金)まで ※平日のみ

■時間 午後1時半から3時まで

■場所 県税理士会館(盛岡市大沢川原3-7-3)

予約など詳しくは、同支部(☎019-622-5160)まで。

放課後等デイサービスの 支援員を募集しています

NPO法人ワーカーズコープ八幡平地域福祉事業所では、4月1日から市内に開所される放課後等デイサービスの支援員を募集しています。採用前に研修があります。

■勤務時間 正午から午後6時まで、週3日~5日

■給与 時給750~850円

詳しくは、同法人放課後等デイサービスおおぞら(☎019-681-3337)吉田まで。

放射線などの測定結果について

西根・安代地区学校給食センターでは、調理した給食の放射性物質を測定しています。

12月17日・22日測定で、放射性物質は検出されませんでした。内容は、市ホームページで公開しています。

詳しくは、西根地区学校給食センター(☎70-1117)まで。

INFORMATION

お知らせ

詳しくは各担当、各機関に問い合わせを

八幡平市役所 ☎74-2111

西根総合支所 ☎76-2111

安代総合支所 ☎72-2111

ホームページはこちら

<http://www.city.hachimantai.lg.jp/>

【広告】 この広告は、広告主の責任において市が掲載しているものです。広告の内容について市が推奨などをするものではありません。

AXELL

アクセル

片付け・引き取り処分代行 承ります

- タイヤ処分 1本324円(税込) ※乗用車まで(トラックタイヤは応相談)
- ハウスパイプ ●ストーブ・ヒーター ●バッテリー
- 電線 ●家電 ●粗大ゴミ ●自転車

ご依頼・お問い合わせは **090(3362)7088**

八幡平市野駄第12地割101番地1 ☎0195(74)2772

故人を偲び、
思い出を語るとき、
故人が好きだった
お料理を囲みながら、
大切なひととき、心をこめて
お手伝いさせていただきます。



ホテル安比グランド ご法事のご案内



広報を見て
お申込みの方へ
粗品進呈

写真はイメージです

hotel APPI Grand お問い合わせ ホテル安比グランド営業部 | tel 0195-73-6400

雪下ろし作業は無理せず 安全を心掛け事故防ごう

市内で、屋根の雪下ろし作業中の事故が多く発生しています。作業中の事故を防ぐため、次のことに気を付けましょう。

- ▶作業は2人以上で行う(やむを得ず1人の場合は、家族や隣近所に声を掛けましょう)。
- ▶命綱とヘルメットは必ず付ける。
- ▶はしごはしっかりと固定し、昇降時の動作は特に注意する。
- ▶晴れの日ほど屋根の雪が緩んでいるので、注意する。
- ▶開始直後と疲れたときは、特に慎重に作業を行い、無理をしない。
- ▶雪下ろしは、建物の周りに雪を残す(もし、転落しても雪がクッションの役割を果たします)。

詳しくは、市役所総務課消防防災係(☎・内線1236)まで。

こころの健康相談 気軽に申し込みを

自分や家族の心の悩み、ひきこもり、認知症などについて、専門医による相談会を行います(相談には事前の予約が必要です)。

■日時 3月14日(月)午後2時から4時まで

■場所 西根地区市民センター

■申込期限 3月3日(木)

詳しくは、市役所健康福祉課健康推進係(☎・内線1084)まで。

ご当地スイーツ アピオに大集合

盛岡・八幡平元気まるごと発信事業実行委員会では、いわてS-1スイーツフェア2016を開催します。

■日時 2月20日(土)・21日(日)午前10時から午後4時まで

■場所 岩手産業文化センターアピオ(滝沢市砂込389-20)

■内容 ご当地スイーツ・グルメの販売、ステージイベントなど

詳しくは、同実行委員会事務局(☎019-629-6512)まで。

農業担い手指導員など 非常勤の職員を募集中

市農業振興支援センターでは、非常勤職員を募集中です。

■募集職種 ▷農業担い手指導員(認定農業者の育成など)▷地域連携推進員(地域農業マスタープラン実践支援など)

■応募資格 普通自動車運転免許、パソコン(エクセル・ワード)を使える人

■雇用期間 4月1日(金)から29年3月31日(金)まで

■報酬 月額168,700円 ※該当者は、通勤手当の支給があります。

■応募方法 市役所農政課と西根・安代両総合支所に備え付けの応募書類に必要事項を記入し、農政課に持参または郵送で提出してください。

■申込期限 2月25日(木)必着

詳しくは、市役所農政課農業振興支援センター係(☎・内線1340、1341)まで。

思春期の体の変化を 母娘で一緒に学ぼう

ハッピーバース研究会では、女の子の体の変化などについて、助産師が説明を行う「助産師さんの母&娘ハッピーサロン」を開催します。事前に申し込みが必要です。

■日時 3月5日(土)午後1時半から3時半まで

■対象 小学4年生から6年生までの女兒とその母親

■募集組数 15組程度

■場所 いわて県民情報交流センターアイーナ7階

■参加費 1組1,000円

■応募方法 参加者の氏名・年齢(女兒は学年も記載)・電話番号を明記し、メール(noguchi@iwatepu.ac.jp)またはファクス(019-694-2281)で申し込みください。

■応募期限 2月29日(月)

詳しくは、同研究会(☎090-4045-8954)多田まで。

冬期間も献血に ご協力ください

県・日本赤十字社では、2月29日(月)まで「はたちの献血」キャンペーンを実施しています。本キャンペーンでは、献血者が減少しがちな冬期において、安全な血液製剤を安定的に確保するため、新たに成人となる「はたち」の若者を中心として、幅広い年代の人々に献血への理解と協力を求めています。

献血の日程については、広報はちまんたいお知らせ版暮らしのカレンダーや市ホームページでお知らせしています。献血へのご協力をよろしくお願いいたします。

詳しくは、市役所健康福祉課健康推進係(☎・内線1086)まで。

県政に関心をお持ちの人 モニターになりませんか

県では、県の施策についてのアンケートに回答する希望郷いわてモニターを募集しています。

■応募資格 県内在住で、4月1日時点で満20歳以上の人 ※公務員・議会議員を除く

■募集人数 200人

■任期 4月1日(金)から平成30年3月31日(土)までの2年間

■謝礼 年に1回、記念品を贈呈

■応募方法 ①郵便番号・住所②氏名(ふりがな)③性別④生年月日⑤電話番号⑥職業⑦希望する通知方法(郵送・Eメール・両方)⑧希望する回答方法(郵送・インターネットのいずれか)⑨Eメールアドレス(Eメールでの通知希望者のみ)⑩各種モニター経験有無(名称・年度)を明記の上、はがき(〒020-8570県庁広聴広報課「希望郷いわてモニター」募集係宛て)、ファクス(019-651-4865)、メール(koucho@pref.iwate.jp)で応募ください。

■応募期限 2月29日(月)

詳しくは、県庁広聴広報課(☎019-629-5281)まで。

環境に配慮し、地元貢献していきたい

平成27年度全国優良畜産経営管理技術発表会
最優秀賞(農林水産大臣賞)を受賞

遠藤 勝哉 さん

インドウ・カツヤ 38歳



昭和52年生まれ。平成22年に養豚業を営む(有)コマクサファームの社長に就任。中央畜産会主催の全国優良畜産経営管理技術発表会(27年11月12日開催)で、同社の「マルチサイトシステム」が最優秀賞(農林水産大臣賞)を受賞。A型のおうし座

「賞を目指して経営しているわけではないので、実感はあまりないですね」と、笑顔を浮かべるのは、全国優良畜産経営管理技術発表会で、最優秀賞を受賞した(有)コマクサファームの遠藤勝哉社長。

受賞したのは、同社が取り組む「マルチサイトシステム」。このシステムは、豚の成長に合わせて、農場を分散させることにより、飼育の効率化、疫病リスクの低減を図るものです。遠藤さんは「北米では一般的な経営方法。アメリカの大学に留学していた経験を生かし、システムを導入しました。加えて、生産と経営のデータベースを作成し、しっかりとした数字で管理もしています」と、自社の経営に自信をのぞかせます。同社では、市内農家への

豚ふん堆肥の無償提供、地域農家からの飼料米購入など資源循環型農業にも力を入れており、「環境に配慮し、地域振興を進めながら地元の皆さんと共に成長していきたいです」と、地元への貢献を誓います。

自身もスキー選手として大会に出場する遠藤さんは「国体は八幡平市を全国にPRする絶好の機会。関係機関の皆さんと協力して大会を盛り上げていきたいです」と、希望郷いわて国体への意欲も燃やしていました。



県民体育大会ジャイアントスラローム競技に挑む遠藤さん(1月15日)

編集後記

スキー大会にスノーバスターズの取材など、冬ならではのイベントに足を運ぶと、やはり寒さが身にしみます。自分では防寒対策バッチリつもりが、取材先で周囲の人に「これでは足りない」と言われ、その場で着用するものをお借りすることも。ご心配をお掛けし、申し訳ないと思いつつも皆さまの温かさに甘えさせてもらっています。▽しかしながらこの頃、0度という表示を見ると、今日は暖かいほうだなと思える自分は立派な東北人!?

②沙

今月の表紙 掛け声合わせ ペったんこ

寺田・平館・東大更・平笠4学童保育クラブの児童約60人が、1月8日、正月行事を体験しました。

児童たちは、雪国の伝統行事で今年の豊作を願う雪中田植えや臼ときねを使った餅つきや福笑い、めんこ遊びを体験。児童のほとんどが初体験といい、同クラブのスタッフや地域住民から手ほどきを受けながら、寒さを忘れるほど夢中になって楽しみました。



積もった雪に稲わらを差していく子どもたち